マスコットキャラクター
「ひろちゃん」

広島県立広島特別支援学校
地域支援室の御案内

ロゴマーク
緑の若葉

本校は，肢体不自由と知的障害の二つの部門をもつ特別支援学校です。
地域支援室は，肢体不自由教育，知的障害教育・発達障害教育における地域の特別支援教育のセンターとして，幼稚園や認定こども園，小・中学校，高等学校等に在籍する幼児児童生徒，保護者，先生方をサポートしていきます。

〈支援内容〉

オンライン，メール

オンライン研修，YouTube チャンネルによるミニ研修

相談・支援

園・学校等への訪問，来校，電話等により相談・支援を行います。

研修協力

職員研修やケース会議の講師又は講師紹介等を行います。

情報提供 設備貸出

実践紹介，補助具や機器の貸し出し等を行います。

例えば…
手足にまひがある，杖や車いすを利用している，姿勢や運動する様子が気になる，発達の遅れや偏りが気になるなどの幼児児童生徒はいませんか？

姿勢・運動（例）
- ○机や椅子の工夫・調整
- ○学習時の姿勢や運動・ストレッチの方法
- ○姿勢保持具やウォーカーの貸出
- ○筆記等の上肢操作の支援

教材・教具（例）
- ○教材・教具の紹介
- ○はさみや鉛筆の工夫
- ○スイッチ操作できるパソコン入力
- ○コミュニケーショングッズ等

学習・指導法（例）
- ○幼児児童生徒の実態把握
- ○個別の教育支援計画，個別の指導計画等作成・活用
- ○高等学校における「通級による指導」について
- ○ユニバーサルデザインの授業
- ○ソーシャルスキルの指導
- ○生徒指導・進路指導等

巡回相談では，園・学校等を訪問し，授業参観，担任の先生方との協議などを行い，よりよい指導・支援のお手伝いをします！

まず，地域支援室にお電話ください。

幼児児童生徒の在籍している学級や手帳の有無は問いません！！

広島県立広島特別支援学校　地域支援室
担当　専任教育相談主任　玉林　和紘（肢体不自由部門）
　　　　　　　　　　　　寺田　浩樹（知的障害部門）
住所　広島市安佐北区倉掛二丁目４７－１
電話　０８２－８４３－１８１１
Mail　hiroshima-sh@hiroshima-c.ed.jp

広島県立広島特別支援学校

地域支援室だより

第1号
令和4年4月６日発行

校長あいさつ

校長 大元（おおもと） みどり

いつも特別支援教育に関する相談支援センターを御活用いただき，ありがとうございます。

本校では，専任教育相談主任が，巡回相談や電話相談，研修協力，情報発信をしながら，障害のある幼児児童生徒一人一人の主体的な学びを支援できるよう努めています。新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら，ニーズに対応した相談を行って参ります。

御連絡をお待ちしています。広島特別支援学校は，子供たちのチャレンジを応援しています。

新年度スタート

本校ロゴマーク
緑の若葉

平素より本校のセンター的機能を御活用くださり，ありがとうございます。

令和4年度が始まりました。本校は4月６日に始業式，４月７日に入学式を行いました。在校生，新入生ともに充実した学校生活となるよう，努めてまいります。

両部門の特色を生かし，地域支援室では，校内はもちろんのこと，地域の特別支援教育のセンターとして，幼稚園や小学校，中学校，高等学校等に在籍する幼児児童生徒，保護者，先生方をサポートしていきます。

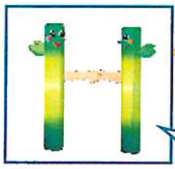
本年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止に細心の注意を払いながら，センター的機能の実施に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。（玉林，寺田）

新年度スタート

【肢体不自由（S）部門】
玉林和紘(たまばやしかずひろ)です。
コーディネーター１年目ですが，地域のお子さんのために少しでもお役に立つことができるように頑張ります！

【知的障害（T）部門】
寺田浩樹（てらだひろき）です。
指導支援について一緒に考えていただければと思います。お気軽に御連絡ください。

センター的機能Q&A



まずはお気軽にお電話を！☎

本校マスコットキャラクター「ひろちゃん」

センター的機能とは？

特別支援学校が学校等からの要請に応じて障害のある幼児児童生徒の教育に関する助言や援助を行うことです。本校では，2名の専任教育相談主任が対応しています。本校は，肢体不自由と知的障害・発達障害への支援や県立高等学校における「通級による指導」を専門的に行っています。

支援依頼の方法は？

まずは，お電話でお問い合わせください。支援を依頼するということが決定しましたら，学校長等又は学校長が指名する担当者から本校学校長へ御一報ください。派遣申請書の提出をもって申込みといたします。
※派遣申請書以外に作成していただく書類はありません。

支援内容は？

巡回相談（先生方との面談や授業観察等を行ない，指導・支援方法を一緒に考える。）や研修協力（特別支援教育について研修を行う。），電話・来校相談（電話や本校へ来校していただくことも可能。）等があります。巡回相談は，1時間から1日まで幅広く受け付けています。研修は全体研修からミニ研修までニーズに合わせて行います。

対象の幼児児童生徒は？

在籍している学級や身体障害者手帳，療育手帳，診断等の有無は問いません。
気になることや困ったことがあれば，お気軽にお電話ください。また，授業づくりや学級全体に対する助言等も行います。

コラム「自立活動」の指導って？

「自立活動」と聞かれたとき，どのような指導を想像されるでしょうか。「国語や算数の教科とどう違う？」，「コミュニケーションの指導を行う授業？」等の疑問やイメージをおもちの方もいらっしゃるかもしれません。「自立活動」は，特別支援学校，特別支援学級，通級による指導の教育課程において，特別に設けられた指導領域です。自立活動の指導では，個々の児童生徒の障害による学習上や生活上の困難さを改善・克服するための指導を行います。そのため，指導目標や指導内容は個々の児童生徒によって異なります。自立活動の指導は，指導する教師のみで行うのではなく，教師間でチームを組んで組織的に指導を実施し，評価をしていくことが大切です。自立活動の指導についても，実態把握からの指導目標の設定や，実際の指導・評価等幅広く相談に応じておりますので，お気軽に御相談ください。

巡回相談や研修協力等の御相談は，お気軽に地域支援室までお電話ください。

広島県立広島特別支援学校　地域支援室
担当　専任教育相談主任 特別支援教育コーディネーター
玉林　和紘（肢体不自由部門）　寺田　浩樹（知的障害部門）
所在地　広島市安佐北区倉掛二丁目47－1
電話　082－843－1811　FAX　082－843－1813
Mail　hiroshima-sh@hiroshima-c.ed.jp

本校HPのQRコード